

9/28 汗を流し 防火・防災の意識向上

50周年記念松浦市危険物安全協会 防火・防災ロードレース大会



防火・防災をPRするため同大会が市消防本部で開催されました。この大会は、市危険物安全協会が設立50年を迎え社会貢献活動の一環として行われたものです。

市内外の小学生79人と保護者14人が出場し、たくさんの声援を受け、走る喜びを感じながら完走しました。

同大会では、ロードレースのほか、煙体験や消火器の取り扱いも体験し、防火・防災に対する意識の向上にも繋がられた大会となりました。

9/29 町民運動会で地域が一体に

調川町民運動会（調フェス）



調川地域まちづくり運営協議会「調創会」（柴田則史会長）が主催する同運動会が調川中学校の体育大会に併せて開催されました。

当日は町内を巡回バスが回り、受付では協議会のステッカーを配布。

種目は、借り物・借り人競走、ジュース早飲み競走などが行われ、最後の地域対抗リレーでは、仮装した走者が登場するなど盛り上がりを見せ、子どもからお年寄りまで地域が一体となって楽しい時間を過ごしました。

10/5 技能実習生が加工団地周辺を清掃

日本遠洋旋網漁業協同組合（加藤久雄組合長） 技能実習生清掃



10月12日に開催された「第25回松浦おさかなまつり」に気持ちよく来場してもらおうと同組合のベトナムからの技能実習生13人と職員7人が調川町の加工団地と魚市場周辺のゴミ拾いを行いました。

まつりでは、実習生が加工している商品（アジフライやサバフライ）も販売されました。

来日1年目のグエンティトゥさんと2年目のチンティトゥオンさんは、「松浦は海が多く好きです、仕事は難しいけど楽しい」と流暢な日本語で話してくれました。

10/6 少年剣士の白熱した戦い

第27回西九州親善少年剣道松浦大会



同大会が、文化会館で開催されました。
大会は、鷹島少年剣道クラブの5人の力強い選手宣誓で開幕。

恒例のお楽しみ抽選会では、プレゼンターとしてダンスを踊りながら登場した松浦松之介に会場は賑わいました。

今大会には佐賀・福岡・長崎県から56道場、約540人が参加し、小学生と中学生の全学年別による個人戦で白熱した戦いを繰り広げ、会場は気合の入った掛け声や声援、拍手で熱気に包まれていました。

10/8 感謝の思いを絵手紙に

鷹島郵便局（末吉史彦局長）絵手紙教室



この教室は鷹島小・中学校の全生徒を対象に毎年開催されています。大胆な絵と厳選された言葉で表す絵手紙は、伝えたい気持ちと感情が相手の心に直接届きます。

この日、鷹島中学校の生徒は、末吉局長から作成のポイントの説明を受けたあと、家族への感謝の思いを込めながら秋の果物や野菜、草花などをもとに季節感溢れる色鮮やかな絵手紙を描きました。

作成された絵手紙は、鷹島公民館まつりと鷹島郵便局で展示されます。

10/13~19 美しい棚田を照らす 6千本の灯り

第16回 土谷棚田火祭り 土谷棚田ライトアップウィーク



ふくしまおいどんが町づくり会（吉永浩幸会長）が主催する恒例の火祭りが福島町の土谷棚田で開催されました。

土谷棚田は、日本の棚田百選の一つであり、日本夜景遺産にも認定されています。

今年は、ろうそく灯ろうの点火は行われず、6千灯のLEDが13日から1週間設置され、来場者には記念品が進呈されました。

夕日が沈むころ、30分毎にオレンジとブルーの灯りが棚田を彩り、来場者は、幻想的な景色に見入っていました。